

# 西南学院小学校 学校長メッセージ

## 「学校通信 Wings 2024年4月号」

だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。(コリントの信徒への手紙Ⅱ 5章17節)

西南学院小学校の皆さん、進級おめでとうございます。

皆さんの元気な姿を今日こうして見るのができ、春休みの間守られて過ごせたことを神様に感謝いたします。

皆さんは、春休み前と今と同じでしょうか、違うでしょうか。ジュンイチロウさんはジュンイチロウさん、マリナさんはマリナさんと一見同じように見えます。でも、春休み前とは違うのです。

神様が、「あなたは新しくなったんだよ。今まで傷ついたことや失敗したこと、苦しかったことや悲しかったこと・・・神様が全部引き受けましたよ。だから大丈夫！」と喜んでくださっているのです。あなたは新しくなったのです。これから目の前に広がる出会いを楽しみにして、スカッと爽やかに毎日を元気に過ごしていきましょう。

今年度学校生活の中で大切にしていくことが二つあります。一つは「深く考える」、もう一つは「自分を大切にし、自分を大切にするように周りの人を大切にする」です。「自分に・・・」は何度もチャペルでお話したので分かっていますね。「深く考える」は、具体的にどうすればよいのでしょうか。これは、今年度先生方やお友達と一緒に学んでいく中でできるようになって欲しいと思っています。「深く考える」と当然賢くなります。賢い人は、人に優しくなることができるのでしたね。

「平和を創り出す人になる」という西南学院小学校で学ぶ皆さんに与えられた使命もありました。その使命を果たすには本当に賢い人になることが重要です。本当の賢さを身に着けることができるようにと願っています。

新年度、仲良しのお友達とクラスが違ったり、自分が思っていた通りにならなかったりすることがあるかもしれません。その時は、新しい出会いが新しい成長の時となることを神様に感謝しましょう。

新しい一年が、皆さんにとって楽しいこと・嬉しいこと・素晴らしいことといっぱいになりますようお祈りしています。

始業式での話より (文責 黒木佐幸)